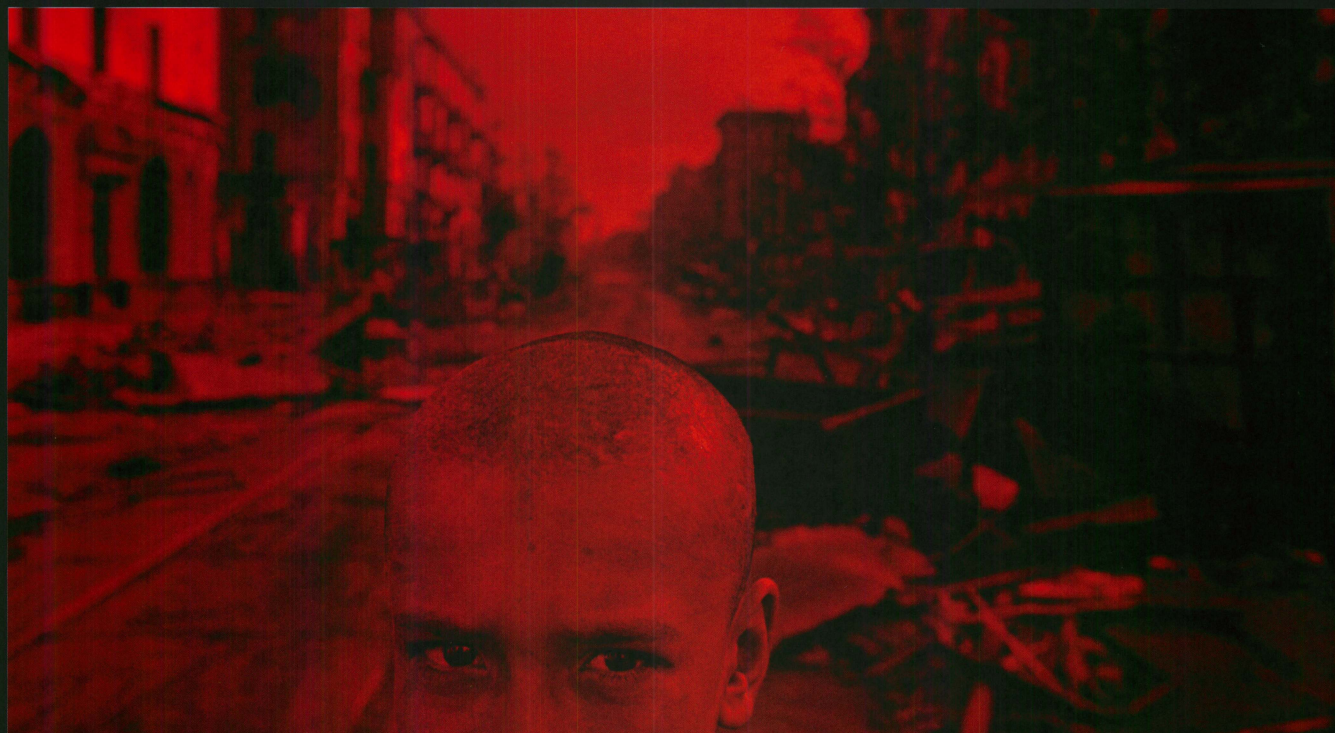


2002年アカデミー賞最優秀ドキュメンタリー賞 ミネート作品
2001年アムステルダム国際ドキュメンタリー映画祭 正式出品



数々の受賞に輝く世界で最も勇敢な報道写真家ジェームズ・ナクトウェイと共に
戦場の最前線をとらえた決死のドキュメンタリー



A film by Christian Frei

戦場のフォトグラファー

ジェームズ・ナクトウェイの世界

CHRISTIAN FREI FILMPRODUCTIONS IN ASSOCIATION WITH SWISS NATIONAL TELEVISION
AND SUISSIMAGE PRESENT WAR PHOTOGRAPHER WITH JAMES NACHTWEY

AND CHRISTIANE AMANPOUR, HANS-HERMANN KLARE, CHRISTIANE BREUSTEDT, DES WRIGHT, DENIS O'NEIL
DIGITAL BETACAM CINEMATOGRAPHY PETER INDERGAND SCS
PHOTOGRAPHS BY JAMES NACHTWEY

ASSISTANT DIRECTOR / ASSISTANT EDITOR BARBARA MÜLLER
MICROCAM CINEMATOGRAPHY JAMES NACHTWEY
MICROCAMS BUILT BY SWISS EFFECTS
SOUND FLORIAN EIDENGENZ, INGRID STÄDELI, MARTIN WITZ

MUSIC BY ELENI KARAINDROU, ARVO PÄRT, DAVID DARLING
MUSIC PRODUCER MANFRED EICHER
PRODUCED, DIRECTED AND EDITED BY CHRISTIAN FREI



真実のシャッターを切る男

A film by Christian Frei

戦場のフォトクラフター

ジェームズ・ナクトウェイの世界

監督・製作・編集: クリスチャン・フレイ 写真: マイクロカム撮影: ジェームズ・ナクトウェイ 音楽: エレノ・カラインドルー、デイヴィッド・ダーリング他 音楽監修: マンフレット・アイヒャー
2001年 / スイス / 96分 / 35mm / ヴィスタ / ドルビー・ステレオ 配給: 宣伝 / メディア・スーツ / 宣伝協カレゾナント・コミュニケーション

歴史を変えた 報道写真の傑作は いかんにて 撮られたか?

孤高のフォト・ジャーナリスト、
ジェームズ・ナクトウェイは
最も勇敢で最高の戦争写真家である。
レンズの眼を持つ哲学者と呼ばれ、
ロバート・キャバの魂を受け継ぐ彼と共に我々は、
写真家が決定的瞬間を狙うのを目にすることになる。
真実を前にして写真家は何を考えているのか?
どんな状況下でシャッターを切っているのか?
この世の地獄をみてきた男の胸に去来するものは?
全ての答えはこの映画の中にある。



◆ニューヨーク・タイムズ

ナクトウェイは、数々の戦場に己の人生をかける。彼の作品は小さなものだが、戦争を撲滅させたいという彼の信念は、人間のあるべき姿を我々に提示している。

◆サンフランシスコ・エグザミネー

世界に真実の物語をもたらすために生命を賭けた男達にささげられた作品。

◆シカゴ・サン・タイムズ

これは真実の殉教者の証言である。

◆ヴィレッジ・ヴォイス

ジェームズ・ナクトウェイはたった1人の人権監視隊だ!

◆ニューヨーク・デイリー・ニュース

記録するという厳しい戦いのために生命を賭けた、コンバット・ジャーナリスト像を見事に伝えている。

◆タイム・アウト・ニューヨーク

ナクトウェイは、最も恐ろしい残虐行為とすれ違うほどの距離に近寄り、ゆっくりとショットを構成し、シャッターを押す瞬間を待つ。まるで薔薇の花でも撮影するかのよう。

◆LAウィークリー

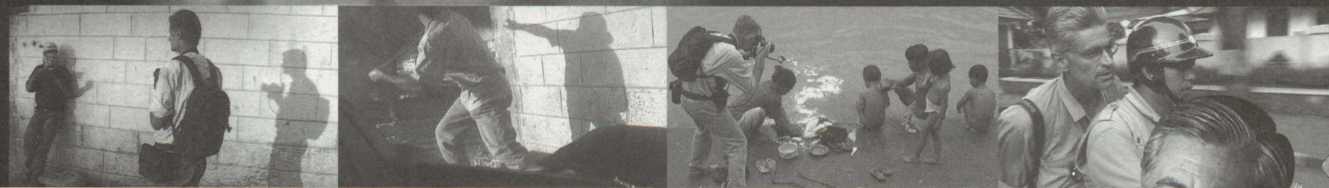
緊張感あふれるポートレート。正義の奥深くに、強じんな美が潜んでいることを我々に教えてくれる。

◆ロサンゼルス・タイムズ

映画スターのようなルックスをしたこのロマンス・グレーの男、ナクトウェイは静かな威厳とやさしさを、対象を搾取せずに、その写真を通して悲惨な出来事の記録者として活動してきた。これはその戦いを描いた稀有な作品である。

◆ニューヨーク・マガジン

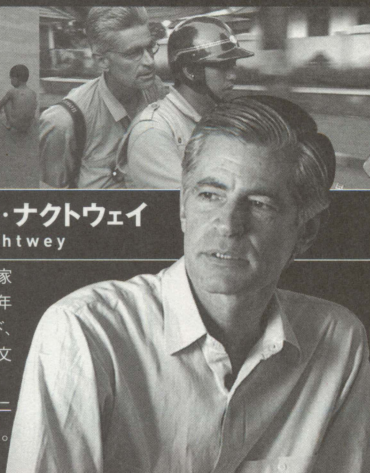
残酷なまでの美しさ。この作品をみると、写真に戦争を撲滅する力があるというナクトウェイの素朴な考え方を、我々もいつのまにか信じるようになる。



PROFILE

1948年、アメリカ生まれのナクトウェイは、大学で美術史と政治学を専攻後、ベトナム戦争とアメリカ公民権運動に大きな影響を受け写真家を志した。商船で働きながら独学で写真を学び、ニューメキシコ州で新聞の報道カメラマンとしてキャリアをスタート。初めての仕事は'81年北アイルランドの内戦取材であった。以後、エル・サルバドル、ニカラグア、ガテマラ、レバノン、イスラエル、インドネシア、タイ、インド、アフガニスタン、フィリピン、韓国、ソマリア、スーダン、南アフリカ、ボスニア、ロシア、チェチェン、コンゴ、ブラジルそしてアメリカ等、文字通り世界をまたにかけて、戦争・内紛・貧困などをテーマに活躍しつづけている。これまでに、ロバート・キャバ金賞(5回)、ワールド・プレス・フォト賞(2回)、年間最優秀雑誌カメラマン賞(6回)、ICPのインフィニティ賞(3回)、ライカ・アワード(2回)、キャノン・フォト・エッセイスト賞、アルフレッド・アイゼンシュタット賞等数々の受賞歴に輝く。現在、王立写真協会の会員であり、マサチューセッツ美術大学の名誉美術博士である。

ジェームズ・ナクトウェイ
James Nachtwey



近日上映決定!! (連日10時より上映)

前売鑑賞券 (一般¥1,300にて) 発売!!

OS 劇場 C・A・P
〒100-0001 東京都千代田区有明1-1-1 有明コロシアム
TEL: 06(6311)2478

http://www.osgroup.co.jp